要請番号（JL12425A05）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G182 小学校教育		個別	交替 2代目	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

同じ地域で活動するコミュニティ開発隊員の取り組み(JICA PNG事務所HP)

PNG国内で活動中の小学校教育隊員の取り組み（JICA PNG事務所HP）

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

ミルンベイ州政府

2）配属機関名（日本語）

アロタウ小学校

3）任地（ ミルンベイ州アロタウ郡アロタウ市 ） JICA事務所の所在地（ ポートモレスビー ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

アロタウ市は首都から南東(370Km)に位置し、ミルン湾に面した州都。人口は1.2万人。周囲は自然豊な海とアブラヤシ農園が広がり、住民の多くが漁業やパームオイル生産に携わっている。アロタウ港にはオーストラリアやニュージーランドからの大型観光クルーズ船が入港し、観光客も多く訪れる。配属先の小学校は市内に位置し、日本の小学校3年生～中学校2年生に相当する生徒(グレード3～8)が在籍している。全校生徒は約650名で、教員数は20名の中規模な公立小学校。年間予算は約770万円。過去に1名のJICA海外協力隊(2018-2小学校教育)の受入実績がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

当国では、生徒の基礎学力の向上が重要な課題となっている。その背景には就学率の改善による生徒数の増加に対して、教員数が不足していること、学習量が少ないこと、教師の指導技術の不足などが挙げられる。また、教員は研修を受ける機会が限られているため、教師主導の授業が主流となっており、生徒は教師からの問いかけによって考えたり、気づきを得るような機会がなく、黒板を書き写すことに偏った暗記的な学習となっている。配属先では教育の質向上に取り組む必要性を感じており、生徒の視点に立ったわかりやすい授業の実施による理解度の向上と、同僚教員の指導スキルの向上に貢献することが期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.算数教師として日本の小学校3年生～中学校2年生に相当する生徒(グレード3～8)に授業を行う。(週19コマ程度、1コマ40分)

2.算数以外に音楽、体育、図工等の他教科の支援も期待されている。(すべてをカバーする必要はなく、本人の得意科目に応じて配属先に貢献できれば良い)
3.同僚教員に現地で入手可能な材料を使った教材作成や使用方法などの授業アイディアを提案する。
4.日本の学校生活や文化などの紹介を行い、生徒や同僚教員に対して異文化理解・交流の機会を提供する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

授業用備品、技術協力プロジェクトの支援で作成された算数教科書

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
校長50代女性大卒
同僚教員20名(男性1名、女性19名、20代～50代)
(グレード6までは学級担任制)
【活動対象者】
生徒650名(1クラス約30～35名、各学年3～4クラス)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（教諭免許（校種・教科不問））　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：安全管理上の理由　[経験]：（　　）　備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（25～35℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

任地は不定期な停電・断水があり。住居は長期滞在者用住居を予定、同任地に他隊員が派遣された場合はシェアハウスとなる可能性あり。現地研修でピジン語を学ぶ。PNGにおける海外協力隊の活動を紹介

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.